

市町村等	令和7年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容等	
岡谷市	<p>【水質保全】</p> <p>【生活排水対策の推進】</p> <p>①水環境に配慮した生活行動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「下水道の日」にあわせ「広報おかや9月号」へ掲載する。</li> <li>・下水道の仕組み、役割等について「岡谷市職員出前講座」を実施し、下水道への理解を深めてもらう。</li> </ul> <p>②下水道供用区域内における下水道への接続促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未接続家屋への接続依頼、各戸訪問及びチラシ配布を行う。</li> <li>・排水設備融資斡旋</li> </ul> <p>【廃棄物処理による処理】</p> <p>③〔不法投棄等による水質汚濁の防止〕（随時）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄の多発箇所に啓発看板を設置</li> <li>・市報に不法投棄防止の啓発記事を掲載</li> </ul> <p>【湖沼の対策】</p> <p>④〔手作業によるヒシ除去作業、除去したヒシの堆肥化〕（令和7年7月12日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪湖漁業協同組合、環境市民会議おかやとの共催により開催。</li> </ul> <p>諏訪湖の水質汚濁防止と諏訪湖に対する浄化の意識の高揚を目的に、市民・事業者・市が相互に連携を図り、ヒシの除去を行う。</p> <p>⑤〔諏訪湖岸に打ち上げられたごみの除去〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪湖及び河川一斉清掃（令和7年5月25日）</li> <li>・諏訪湖周一斉清掃（令和7年10月5日）</li> </ul> <p>【工場・事業場排水対策】</p> <p>⑥ 排水規制・汚濁負荷量規制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーストラップ使用状況・特定事業場の立入検査</li> </ul> <p>【市街地対策】</p> <p>⑦〔不法投棄やごみのポイ捨て防止のための啓発〕（随時）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・③と同様</li> </ul> <p>【流出水対策】</p> <p>⑧〔市街地対策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路面の清掃</li> <li>・道路側溝・水路等の清掃</li> </ul> <p>⑨〔農地対策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全型農業の継続&lt;通年&gt;</li> <li>・有機 JAS の継続&lt;通年&gt;</li> </ul> <p>【公共用水域の水質監視】</p> <p>⑩〔水質検査〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水調査（10月下旬～11月上旬）</li> <li>・諏訪湖及び天竜川流入河川水質調査（2月中旬）</li> </ul> <p>⑪〔水質検査〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水調査（10月下旬～11月上旬）</li> <li>・諏訪湖及び天竜川流入河川水質調査（2月中旬）</li> </ul> <p>⑫〔油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導〕（随時）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流出事故発生時に流出元を調査し、被害拡大と今後の事故防止のための指導を行う。</li> <li>・市報やパネル等で流出事故防止の記事を掲載し、市民の意識の高揚を図る。</li> </ul>	<p>①水道課職員</p> <p>②水道課職員</p> <p>③環境課職員</p> <p>④市民</p> <p>⑤市民</p> <p>⑥水道課職員</p> <p>⑦環境課職員</p> <p>⑧職員</p> <p>⑨職員</p> <p>⑩市民 栃久保耕作組合 2名（うち1名は H29 年度から有機 JAS 継続）</p> <p>⑪環境課職員、委託業者</p> <p>⑫環境課職員</p>	<p>①接続促進のための家庭訪問、諏訪湖浄化に関する下水道の正しい使用方法などを PR することより、諏訪湖の環境改善に資する取組を行う。</p> <p>② ①と同様</p> <p>③不法投棄の防止のため、看板の設置、市報に啓発記事掲載による、市民の意識の向上を図った。頻発箇所では警察と連携の上、パトロールの頻度を増やしてもらうなどの対応を行った。</p> <p>④ここ数年岡谷地籍ではヒシの量が増加傾向にあるため、今年度もヒシの除去を継続し、諏訪湖の水質汚濁の防止、市民の諏訪湖浄化に対する意識の高揚を図った。 7/12 参加者数：94 人 除去量：2t</p> <p>⑤一斉清掃は毎回多くの市民に参加していただき、活動として定着し、ごみは減少傾向にある。 5/25 参加者数：1,418 人 回収量：278kg 10/5 参加者数：700 人 回収量：150kg</p> <p>⑥立入検査により下水排出が制限されている物質等の水質検査を実施し、処理状況の確認を行う。</p> <p>⑦ ③と同様</p> <p>⑧ ③と同様</p> <p>⑨道路路面の清掃：0m 道路側溝、水路等の清掃：市発注が 200m、各行政区が 6,500m</p> <p>⑩環境保全型農業の取組を継続し、対象面積の確保を図る（R7 年度 163a）。有機 JAS への取組を継続し、環境にやさしい農業の意識付けを図る。</p> <p>⑪地下水調査：令和7年度に岡谷市が行った調査では、新たに基準を超過した箇所はなかったが、今年度も継続して実施する。</p> <p>⑫流出事故が発生し原因者が判明した場合には、今後の事故防止のために指導を行う。また、市報等での啓発活動を行うことで、事故防止を図る。</p>	

市町村等	令和7年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容等	
岡谷市	<p>【生態系保全】</p> <p>【多様な生育・生息基盤の創出】</p> <p>①〔間伐を中心とした森林整備〕 間伐、作業道整備 時期：4月～3月 【水生動植物の管理】</p> <p>②〔アレチウリ駆除（湖周、流入河川）〕 ・ヒシ除去体験事業と同時にアレチウリを駆除 ・NPO法人天竜川ゆめ会議主催のアレチウリ駆除に協力 ・アレチウリ駆除活動を行う団体へ補助。</p>	<p>①岡谷市、中央緑化</p> <p>②市民</p>	<p>①間伐の実施により、下層植生が生え、表土の流出が抑えられる。このことから、森林の土壌が健全に保たれ、雨水の浸透量や保水量も多くなるため、水源かん養機能が維持、増進される。 岡谷市（間伐：8.22ha、作業道：818.8m）</p> <p>②アレチウリの駆除には継続した活動が必要なので、今年度も協力いただける団体に、物品支給による補助を行った。 補助対象：1団体</p>	
	<p>【調査研究・学びの推進】</p> <p>学びの推進 ◇諏訪湖に関する学習活動の推進 ・環境セミナー</p> <p>・岡谷こどもエコクラブ</p> <p>・岡谷市職員出前講座</p> <p>・環境教育コーディネート事業</p>	<p>市民</p> <p>岡谷こどもエコクラブ参加者</p> <p>市内に在住・在勤・在学の方で構成されるグループ</p> <p>企業・団体・個人</p>	<p>・広く環境に関するテーマで講演会を実施予定</p> <p>・水生生物観察会などにより、生態系や水質の状況等を学習する。</p> <p>・希望に応じ市職員が講師となって講座を行う。</p> <p>・事業所・団体・個人が有する環境教育に活用できる事業等を把握し、市がコーディネートすることによって、環境教育の促進を図る。</p>	

市町村等	令和7年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容等	
諏訪市	手作業によるヒシ除去作業（7/5）	市職員、信濃毎日新聞社、諏訪市セーリング協会、一般ボランティア ほか	諏訪湖内、流入河川 ※「トヨタソーシャルフェス」として実施 参加者 102 人、回収量 1,280kg	
	除去したヒシの堆肥化（7/5～）	諏訪湖浄化推進「和限」	上記で除去したヒシの堆肥化実施	
	一斉清掃（春 5/25、秋 10/5）	市内中学生、市民、各種ボランティア、諏訪市衛生自治連合会、市職員 ほか	諏訪湖畔、市内各地区で実施。 ※各地区での清掃は各地区の判断とする。 春 参加者 440 人(ボランティア団体…21 団体)、 回収量 149kg 秋 参加者 337 人(ボランティア団体…16 団体)、 回収量 2,221kg	
	諏訪湖浮遊ごみ除去（9/6）	市職員、諏訪市セーリング協会、諏訪湖カヤック	ヨットハーバー周辺 ほか ボート、カヤックを使い、アクティビティ要素を付加した作業を実施 参加者 54 人、回収量 117kg	
	諏訪湖のごみ調査（11/1）	市職員、上諏訪中学校 3 学年、ながの海ごみゼロプロジェクト実行委員会 ほか	上諏訪中学校 3 学年の「総合の学習」において実施	
	不法投棄パトロール及び回収（通年）	業者、市職員	市内流入河川、諏訪湖畔 ほか 年 75 回	
	不法投棄防止啓発（通年）	市民	啓発用のぼり旗、看板の配布 ほか	
	油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導（通年）	市・県職員、消防、警察	油類流出等発生時の適切な指導 油類流出対応 R8.1 月末現在 10 件	
	上川アレチウリ駆除（6/21）	市・県職員、諏訪市衛生自治連合会、一般ボランティア	上川車橋付近土手 参加者 20 人 駆除量 60kg	
	湖畔オオハンゴンソウ駆除（7 月上旬）	市・県職員	クリーンレイク諏訪前周辺 参加者 11 人 駆除量 130kg	
	環境紙芝居の実施（6 月～）	市内全 13 保育園の園児、保育士、市職員	諏訪湖浄化等の環境をテーマとした紙芝居を実施 12 園実施、参加園児 619 人	
	小中学校図書館での環境図書コーナー設置（6 月～）	小中学校児童・生徒、司書	環境月間の取組として実施 小学校 6 校、中学校 4 校	
	「すわ未来創造「子どもゆめプロジェクト」におけるフィールドワーク（7 月予定）	小中学校児童・生徒ほか	諏訪市教育委員会事業としてヒシの除去イベントに参加、水草等 諏訪湖の学習 参加者 31 人	
	環境パネル展示（3 箇所以上）	市庁舎来庁者、すわっチャオ来場者 ほか	市庁舎ロビー(6 月・2 月)、すわっチャオ(適宜)、諏訪信用金庫(市内各店舗)	
	諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会	市民、観光業・漁業・飲食業等関係者	・「諏訪湖かわまちづくり」計画に基づき、諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会を開催した。 ・民間事業者による諏訪湖河川区域内での活動（水辺で乾杯）の実施を支援した。	
	諏訪湖漂着物（ごみ等）除去（通年）	市	諏訪湖 A ゾーン（ヨットハーバー～下諏訪・諏訪境）	
茅野市	河川水質調査	検査は業者に委託	検査結果の詳細は茅野市ホームページに掲載	

市町村等	令和7年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容等	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>茅野市内河川 11 地点 10 項目 年 1 回</li> <li>ゴルフ場農薬の水質調査</li> <li>茅野市内 5 ゴルフ場、年 2 回実施</li> </ul>			
	外来植物除去 <ul style="list-style-type: none"> <li>アレチウリ及びオオハンゴンソウの除去作業実施（通年）</li> <li>駆除方法などを市ホームページ及び広報ちので周知</li> </ul>	市民団体、ボランティア、市職員等	上川（運動公園周辺）、縄文考古館及び市民の森で年 4 回実施。	
下諏訪町	以下<＊>は下諏訪町湖浄連、<※>は長野県ローイング協会の活動を支援：団体事務局 1 湖岸清掃：4月～2月末時点（10回）3/15に清掃予定 <＊> 毎月、下諏訪町内の指定した区域で、諏訪湖岸のごみ拾いを行う町による町内一斉清掃活動を5月・10月に実施 2 水辺のごみ調査：4月～11月（5回）<＊> 湖岸清掃に合わせて、拾ったごみの種類と量を記録する 3 アレチウリの除去作業：4月～9月（6回）<＊> 湖岸清掃に合わせて、侵略的外来種であるアレチウリの除去を行う 4 諏訪湖浄化講演会の開催：2月1日<＊> 設立45周年記念 令和7年度 諏訪湖浄化講演会「ごみの無い諏訪湖をめざして」を実施 5 小学生に対する環境学習：6月12日・7月13日（クリーン祭での清掃）<＊> 町内の小学生に対し、身近な環境について学んでもらう環境学習を実施 6 諏訪湖クリーン祭の開催：7月13日（日）<＊> 各団体によるブース展示やクイズラリー、親と子のボート教室などを通して、参加者が諏訪湖に親しむイベントを開催 7 下水道への理解と生活排水対策の推進 ・デザインマンホールカードの配布（通年） ・下水道への接続促進に伴う啓発広告の掲載（9月） ・特定事業場及びその他事業場への立入水質検査 8 諏訪湖岸の芝等の管理 4月～12月（年4回実施）  9 教室名：みずべフィットネス 湖畔の健康スポーツゾーンに整備された屋外健康器具15基を使った健康講座 ・第1期（5月～6月）全6回 ・第2期（10月～11月）全6回 10 ウォーキング関連教室の開催 ・ノルディックウォーキング、フットライトウォーク、フォロー講座 他（通年開催） 11 砥川ニセアカシア除伐・土手草刈り作業及びごみ拾い（6月15日、9月28日）	1・2・3・4 下諏訪町民、湖浄連会員等  5 下諏訪町内小学生  6 下諏訪町民、湖浄連会員、各種団体等  7 町  8 町、シルバー人材センター、委託業者 9・10 下諏訪町民  11 砥川を愛する会会員、地域住民、協力事業者・団体、行政職員（町、県）	1 諏訪湖に漂着したごみを拾うことで、環境美化及び景観の保持につながった。 2月末時点【活動実績】可燃物460kg 不燃物100kg 計560kg 2 諏訪湖のごみの傾向を把握し、今後の浄化活動につなげていくための資料となった。 3 湖岸清掃に合わせてアレチウリの除去を行うことで在来種を守り、生態系の保全につながった。 4 諏訪湖に関する講演会を通して、多くの人にごみ問題について考えてもらう機会となった。 5 ごみが環境へ与える影響を学び、実際のごみ拾い体験やグループでのまとめを通して、ごみ問題についての理解を深めることができた。 6 ブース展示や様々な催しを通して、参加者に楽しみながら諏訪湖とふれあいを持ち、諏訪湖に親しんでもらうことができた。 7 デザインマンホールカードを通じ、下水道の役割、重要性等について理解を深めていただいた。下水道への接続促進を図り諏訪湖の環境改善の推進を図った。 8 諏訪湖岸の芝刈りは協定回数以上実施し、良好な環境の維持を行った。 9 プログラムのリニューアルを図ったことで、例年より多くの申込者となり、湖畔の環境を活かした健康づくり実践の場となった。運動習慣化へのアクションとなった。 10 諏訪湖周において、健康づくりの場であると同時に、仲間づくりの場としても定着してきた。 11 各種団体・地域住民や協力事業者及び行政職員による協働作業により、諏訪湖へ流入する砥川沿いのニセアカシア除伐、土手草刈り作業及びごみ拾いを行い、環境美化及び景観の保持につながった。 【刈草処理量】 6月15日：4,090kg、9月28日：680kg	1～6 町では、下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会（湖浄連）の活動を支援しており、今後も湖浄連をはじめとする各種団体と連携して、諏訪湖浄化に取り組みます。  9・10 湖畔の健康スポーツゾーンにおいて、健康推進事業を展開してまいります。  11 諏訪湖へ流入する砥川をきれいに保つことで、諏訪湖の美化へつなぐと考えています。今後も各種団体や地域住民と連携して、砥川の

市町村等	令和7年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容等	
下諏訪町	<p>12 下諏訪ローイングパークの活用 諏訪湖活用拠点（水上防災拠点・艇庫）を活用し、災害時への備えと、13のボートをはじめとする水上スポーツイベント事業等を進めた</p> <p>13 各種ボート競技等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4/13 諏訪湖ロングレースの開催 強風のため中止。</li> <li>5/10～11 信毎諏訪湖レガッタの開催 中学生から社会人までの120クルーが参加し、選手・役員・観客等約500人が参加した。</li> <li>5/15 新入社員実践道場ボート研修の開催協力 諏訪圏ものづくり推進機構が町のボート社員研修プログラムを活用した実践道場として開催。</li> <li>6/7～8 全日本マスターズレガッタの開催 全国各地からマスターズ選手の470クルー（選手1,123人）が参加し、選手・役員・観客等約1,500人が参加した。</li> <li>6/21～22 北信越高校体育大会の開催協力 北信越地区の各県代表高校の60クルーが参加し、選手・役員・観客等約300人が参加した。</li> <li>6/29 スワコエイトピークストライアスロン大会の開催協力 同大会実行委員会主催による大会。県内外から約730人の参加者のほか、多くの観戦者が来場した。</li> <li>親と子のボート教室の開催協力 7/13(日) 同日開催の諏訪湖クリーン祭に併せて実施。18組、33人の親子が参加。 10/13(月) 同日開催の町民スポーツ祭に於けるスポーツ体験として「親と子のボート教室」を実施。12人の親子が参加。</li> <li>8/23～24 中部選手権大会の開催 中部地区の実業団、高校、クラブ等の115クルーが参加し、選手・役員・観客等約500人が参加した。</li> <li>9/14 下諏訪レガッタの開催 地域の仲間や職場の同僚でつくる諏訪地方を中心に県内外から85クルーが参加し、選手・役員・観客等約500人が参加した。</li> </ul> <p>14 手作業によるヒシ除去(ビジョン推進会議が実施した作業への参加)7月&lt;※&gt; 15 手作業によるヒシ除去(下諏訪ローイングパーク)7～9月頃&lt;※&gt; ・手作業による水草除去作業(下諏訪ローイングパーク)処理量67t 8/2, 8/17, 9/6: コース内の水草(藻)大量繁茂のため、県ローイング協会、町漕艇協会、中学・高校ボート部等参加し手刈り除去を行う。それぞれの参加は約100人。</p> <p>16 その他の水草の除去(下諏訪ローイングパーク)7～9月頃&lt;※&gt; ・刈取船による水草除去作業(下諏訪ローイングパーク)処理量27t 諏訪建設事務所の協力の元、コース内の水草(藻)の刈取りを行う。</p>	<p>12 町</p> <p>13 ボート競技関係者等</p> <p>14 協会役員 1名 15・16 協会役員ほかボート競技関係者、和限、諏訪建設事務所</p>	<p>12・13 ボートをはじめとする水上スポーツイベント事業等を開催し、スポーツ振興や青少年育成への寄与が出来た。</p> <p>13 ローイング競技は天候に左右されやすいスポーツであり、荒天のため諏訪湖ロングレースは中止となったが、その他の予定した大会は開催が出来たが、水草(藻)の大量繁茂の影響で、諏訪湖での開催が困難となり、一部種目を県外で実施する大会もあった。</p> <p>・各種大会や教室の開催に伴う、参加者や地域住民を中心とした観覧者の拡充と共に、湖上スポーツの認知及び理解の促進が図られた。</p> <p>14・15・16 下諏訪ローイングパークコース内の水草除去及び、水揚げされた水草の腐敗による環境悪化の防止のため早期除去を行った。ボート等の航行への障害除去及び、湖岸の環境美化に繋がったと考えたいが、藻が大量繁茂しているため、人海戦術による手刈りでは限界を感じている。</p>	<p>美化活動に取り組んでいきます。</p> <p>12・13 2028年に開催される国スポ大会では、下諏訪ローイングパークにおいてローイング競技が行われ、全国から多くの方が当地を中心とした諏訪湖へ来場されます。AQUA 未来から望む富士山は絶景です。下諏訪ローイングパークをローイング競技のみならず、カヌーなどの水上スポーツの体験など様々なイベントにご活用ください。</p> <p>14・15・16 下諏訪ローイングパークコース内の水草はヒシから藻に変化してきているため、今後も長野県や、その他諏訪湖に関係する皆様のご理解とご協力をお願いします。</p>

市町村等	令和7年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容等	
下諏訪町	17 赤砂崎公園において、地域の事業者が運営するキッチンカーの出店 18 不法投棄パトロール及び回収(通年) 19 河川水質検査(年4回)及び地下水水質検査(年1回) 20 油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導(随時) 21 町民大学 地域を取り巻く様々な課題や身近にある事柄に対し、「自らのこととして学び、考え、判断するとともに、改善に向け行動する」ことで、住民主体によるまちづくりに資するため、学習意識の喚起と醸成を図ることを目的として開講する連続講座。 22 グランドデザイン策定事業 23 ミニ企画展「御渡りの記録ってすごい！」(1/24~2/23)	17 出店スタッフ 18 町 19 町、委託業者 20 町 21 町民等受講者 受講者：66人 22 民間事業者 23 町	17 キッチンカーの出店により、公園サービス向上に繋がった。 18 諏訪湖畔及び町内流入河川を含む町内全域のパトロールとごみの回収を行い、環境美化及び景観の保持につながった。 19 町内河川9箇所(6項目)及び地下水5箇所(3項目)の水質検査を実施した。 20 油類の流出事故が発生し、原因者が判明した場合には、今後の事故防止のために指導を行った。 21 ○「諏訪に地震が来たら」 プラタモリで“断層の本場”と言わしめた諏訪盆地の断層について解説するとともに、地震の発生パターンを確認し、将来起こり得る被害と震災への備えを説明していただいた。 日 時：令和7年9月21日(日)13:30-15:00 講 師：小口徹氏(諏訪湖博物館専門研究委員) 場 所：下諏訪総合文化センター 22 令和6年度に策定が完了した諏訪湖畔地区グランドデザインの実現に向けて、赤砂崎公園砥川ふれあい渚において、設置許可制度により、民間事業者が便益施設を建設。令和8年4月にオープン予定。 23 室町時代以降、478年に渡り残されている御渡りに関する観測記録から、その出現傾向や環境の変化についての分析結果を紹介するパネル展を開催。	17 キッチンカーの出店に伴う公園サービスの向上により、公園利用者の滞在時間の延長を図り、賑わい創出を目指します。 22 賑わいある諏訪湖周を目指し、グランドデザインの実現に向けて取り組みを進めてまいります。
富士見町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレチウリ除去作業(宮川)の実施(7月)</li> <li>・河川水質調査</li> <li>・町内河川 4地点(2河川) 年2回 (5項目:2地点、8項目:1地点、1項目:1地点)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・約20名</li> <li>・地元区民</li> </ul>	毎年作業を継続して実施。町内ではアレチウリは増加傾向であるが、宮川については減少傾向となっている。	
原村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレチウリ等特定外来植物の除去作業(各区等の計画による)</li> <li>・河川水質検査                          主要河川 5河川/5か所(年2回) 8検査項目を実施                          河川等 8地点/8か所(年2回) 8検査項目を実施                     </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各区民等</li> <li>・検査は委託にて実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年作業を継続して実施。各区等の取り組みに対し、村が収集運搬車両を手配している。</li> <li>・村内水質検査をすることで、現在の水質汚濁状況を調査する。検査結果は村ホームページに掲載する。(R7分~)</li> </ul>	
諏訪広域連合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪湖浄化対策連絡協議会(諏訪圏6市町村で構成)の事務局運営(通年)</li> </ul>	諏訪圏6市町村職員ほか	県関係機関との意見交換会の開催	